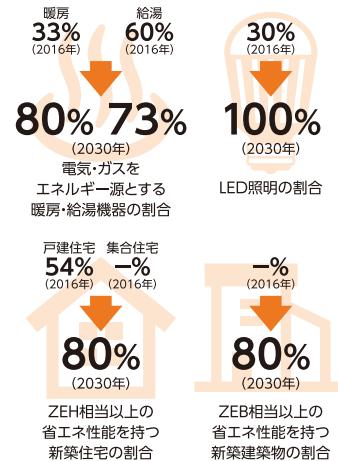


目標達成に向けた施策・取組

2030年の目標達成に向けて、**徹底した省エネルギー対策** **再生可能エネルギーの導入拡大** **移動の脱炭素化** **資源循環・吸収源対策** **ライフスタイルの変革・技術革新** の5つの施策を設定し、施策ごとに温室効果ガスの目標削減量や成果指標といった客観的な数値目標を掲げて取組を進めていきます。

徹底した省エネルギー対策

札幌は積雪寒冷地のため、他地域に比べて、冬季の暖房使用によるエネルギー消費が大きく、住宅やビルの断熱性能の向上や、高効率な暖房・給湯機器への転換といった取組が、温室効果ガスの削減に向けて特に有効です。



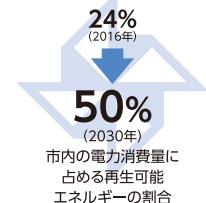
●市民 ●事業者 ●市役所

再生可能エネルギーの導入拡大

札幌市では、大都市でも普及しやすい屋根置き型太陽光発電を中心に再エネ発電設備の導入を促進しています。

一方、電力消費量の大きな札幌市において、消費される電力のすべてを市内で発電される再エネ電力で賄うことは難しい状況にあります。

そのため、道内の豊富な再エネを活用することで、再エネ電力の利用拡大を進めていきます。



●市民 ●事業者 ●市役所

移動の脱炭素化

札幌市では、自動車から排出されるCO₂を削減するため、次世代自動車の普及促進に取り組んでいます。中でも特に、走行時にCO₂を排出しないゼロエミッション自動車であるFCV・EVの普及に力を入れています。

対象	取組	掲載
● 市民	公用車へのゼロエミッション自動車導入	11
● 事業者	ゼロエミッション自動車の導入支援	11
● 市役所	公共交通機関の利用促進	11



資源循環・吸収源対策

食べ物を必要な分だけ購入することで食料資源を有効活用できるだけでなく、食べ残しを運ぶための燃料の削減、食べ残しの処理で発生する温室効果ガスの削減といった効果も期待できます。

また、ゼロカーボンを達成するためには、温室効果ガスの排出を最大限削減するとともに、森林による温室効果ガスの吸収を維持していくことも必要です。

対象	取組	掲載
● 事業者	食品ロス対策	12
● 市役所	森林の保全及び整備	12
● 事業者	道産木材等の活用	12

●市民 ●事業者 ●市役所



ライフスタイルの変革・技術革新

市民や事業者の皆さん、脱炭素社会に向けたライフスタイルのあり方などについて考え、話し合える様々な機会を提供しています。特に、これから札幌の環境保全活動の中心を担う若者の育成に力を入れています。

また、経営基盤の強化や競争力向上の点で企業の関心が高い、環境・エネルギー関連分野の技術について市内事業者による開発を支援するほか、当該分野に関するビジネスの創発に向けた環境の整備などを行います。

対象	取組	掲載
● 市民	エコライフレポート	13
● 市民	さっぽろこども環境コンテスト	13
● 市民	環境教育・子どもワークショップ	13
● 事業者	環境教育へのクリック募金	13
● 市民	校外学習用バスの貸出	13
● 市民	環境副教材の作成	13
● 市民	さっぽろ気候変動タウンミーティング	14
● 市民	出前講座	14
● 市民	夏の特別企画展	14
● 市民	環境広場さっぽろ	14
● 市役所	「札幌市環境マネジメントシステム(EMS)」の運用	15
● 事業者	さっぽろエコメンバー登録制度	15
● 事業者	環境報告書展	15
● 事業者	札幌ゼロカーボン推進ネットワーク	15
● 事業者	新製品・新技術開発支援	15

●市民 ●事業者 ●市役所